

# MLA48

NEWS  
LETTER

2020年1月13日  
No.173

## MLA48プロジェクト



118 Members



### 🕒 1月度ミーティング(MLA48 通算第130回)

1月12(日), 横浜で**MLA48プロジェクト**ミーティングを開催。お知らせの後は、新メンバーのご紹介も兼ねて、みなさんに年頭所感をお願いしました。今後のミーティングでも、近況報告からスタートしたいと思います。

**キホン編**は、**JG1UNE 小暮**が「[超カンタン・シールドMLAの実験 I](#)」・「2回巻きMLA」を発表。今回は、**JGICCL 内田さん**のアドバイス「内導体にCを付けて外導体でシールドしては？」を採用。銅箔バージョンより帯域幅が狭く(高Qで)工作も楽です。また、2回巻きMLAは線間のピッチが短いと近接効果で放射効率が低下しますが、20cmまで広げると、2cm : 21% から29%に徐々に向上します(**JA5KVK 小川さん**の**S-NAP Wireless Suite**使用)。**OK2KOM Marekさん**の**多巻MLA Calc**によると、4cm以上では24%のままになります(直径60cm, 14MHz用)。



続いて**JA1HIS横田さん**は「1回・2回巻きMLAノイズ測定」を発表。JG1ZGW6mビーコンをペランダで受信すると、2回巻きは1回よりSメータで2つほど弱くなりました。次回は送信の結果をお願いします。また**JA3UOQ/I 原田さん**からは、ペランダ設置MLAの電波防護指針について、**ARRL Antenna Book**の値は妥当か?という問いかけがありました。おそらく**NECによるシミュレーション**結果だと思われますが、**Newsletter No.6, No.31**からもわかるように、評価は簡単ではありません(今年のテーマの一つか?)。

**フシギ編**は**JA5KVK 小川さん**から、「**空間多重伝送 OAM**」の発表で予告されたベッセルビームのアイデアをMLAに発展させた発表で、8個の配置で11dBd, 3個でも7dBd以上の利得

MLAの数	利得[dB] (ダイポール比)	電界分布
3	7.29	
4	7.66	
8	11.33	

です。これなら**JR1OAO 中島さん**製作の**430MHz MLA**で試せるかもしれません。

**フリー編**は**JA1UHJ 服部さん**の「オートチューナー」に続いて**JK1MKP 藤井さん**も「フル・デジタル PAT」のダブル発表。**2013年の趣意書**で掲げた「遠隔制御」は、各局設計・製作の**PAT**という高みに達しました。



「オートチューナー」に続いて**JK1MKP 藤井さん**も「フル・デジタル PAT」のダブル発表。**2013年の趣意書**で掲げた「遠隔制御」は、各局設計・製作の**PAT**という高みに達しました。

**JR1OAO 中島さん**からは、「2m□×2重 3.5/1.9MHz MLA その後」の発表。給電部をコントロールボックスに収納して、風が吹いても追従するほどに(hi)整合が改善されています。



服部さんの  
Auto Tuner

**JF1HQ 下地さん**からは、さまざまな「バリコン入手事情」、**JFILKS 多田さん**は、**SAQ**のクリスマスメッセージ受信に挑戦の顛末を発表されました。

年初からFBな発表で、今年も充実したミーティングが続くことでしょう。

DE JG1UNE



JJ1QBB JA1HCF JA1HIS JF1HQ JA5KVK JR1OAO JE3QAE JA1GTZ JA9ATY JI1CAX JA9BQE JK1MKP  
JI1TVB JA3UOQ JA1BJJ JL1DHV JO1ABL  
JG1UNE JE1WTR JFILKS JA1UHJ JGICCL JA2IYJ JA4CKC JI1DCS JA1AVV